



* 1 0 9 - 0 3 6 *

2023年9月（第1版）

届出番号 13B1X00062SPC015

機械器具 1 2 理学診療用器具
一般医療機器 体表面用超音波プローブカバー（JMDNコード：70014000）

メドライン エコプローブカバー

再使用禁止

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



原材料

プローブカバー：熱可塑性ポリウレタン

2. 原理

超音波プローブに装着し、患者毎に使用することで、プローブを体液、汚れ等から保護する。プローブカバーを交換し使用することで、二次感染を予防する。

【使用目的又は効果】

本品は、体表面で使用する場合、超音波プローブに装着し、体液、汚れ等から保護するために用いるプローブカバーである。穿刺針の刺入方向を確認するために超音波プローブ等に装着する器具及び、穿刺針の刺入方向をガイドするための器具を、超音波プローブ等に装着するために用いる場合を含む。

【使用方法等】

1. 手指消毒後、滅菌包装を開封する。
2. プローブカバーの内側又は超音波プローブに十分な量の超音波検査用ジェルを塗布する。
3. 無菌操作下で超音波プローブをプローブカバーに挿入する。
4. 超音波プローブとプローブカバーの間に気泡やしわがないか確かめる。
5. プローブカバーの端を引張り、超音波プローブ及びケーブルを覆い、しっかりと輪ゴムで固定する。
6. プローブカバーに穴が開いていないか、超音波検査用ジェルの漏れがないか確認する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 装着するプローブの大きさに適切なサイズを使用すること。
- 2) 開封後、直ちに使用し、使用後は、感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。

- 3) プローブカバーを体内又は粘膜・創傷面に使用しないこと。
- 4) 超音波検査用ジェルをプローブカバーの内側以外の場所（体内又は粘膜・創傷面など）に使用しないこと。
- 5) ピンセット等の器具で取り扱わないこと。
- 6) ハサミやメス等の鋭利な器具との接触は避けること。

【保管方法及び有効期間等】

保管の条件：水濡れに注意し、直射日光および高温多湿の環境に放置せず保管すること。

有効期間：本品の使用期限は包装に記載。〔自己認証（自社データ）による〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

メドライン・ジャパン合同会社

電話 (03) 5842-8800